

2019  
Aug.

Vol. 46

一般社団法人栃木県診療放射線技師会  
情報誌

# あすたーと

とちぎ蔵の街美術館



■ 栃木市の指定文化財でもある約200年前に建てられた善野家土蔵（通称：おたすけ蔵）ですが、平成15年にこの土蔵3棟を改修し、美術館として開館しました。館内には栃木市ゆかりの作家の作品などが収蔵されています。蔵だけでも見応えはありますが、人間国宝でもある美術工芸家の作品や様々な企画展示なども堪能できるスポットです。

## CONTENTS

■ 巻頭言	会長再任のご挨拶	2
■ 令和元・2年度	役員人事	4
■ 令和元・2年度	各地区連絡員担当施設名一覧・地区別担当連絡員	5
■ 令和元・2年度	新役員紹介	6
■	新任理事としての抱負	7
■ 会告	メーリングリスト移行のお知らせ	8
■ 報告	第95回 定時社員総会開催報告	9
■ 報告	令和元年度 第1回卒後教育講座開催報告	11
■ 報告	第4回 技師長サミット開催報告	13
■ 報告	令和元年度 フレッシュヤーズセミナー開催報告	16
	フレッシュヤーズセミナーに参加して	18
■ 報告	第11回 業務拡大に伴う統一講習会開催報告	19
	(栃木県 統一講習会のお知らせ)	
■ 報告	令和元年度 第1回全国地域連絡協議会(全国会長会議)報告	22
■ 報告	日本診療放射線技師会 第80回 定時総会参加報告	24
■ 報告	2019年度 関東甲信越診療放射線技師学術大会(東京大会)参加体験記	25
■ 事務局報告		26
■ INFORMATION		27

## 会長再任のご挨拶



一般社団法人 栃木県診療放射線技師会  
会長 小黒 清

この度、令和元年5月25日(土)に開催された第95回定時社員総会とその後に行われた臨時理事会におきまして令和元年度、令和2年度の代表理事（会長）として、再度選任していただきました。改めて初心にかえり、一般社団法人栃木県診療放射線技師会の発展のために全力で会務を遂行したいと思っております。引き続きご支援、ご指導をよろしくお願い申し上げます。任期は、令和2年度の定期社員総会までとなります。

4年前に初めて会長に就任したときは、会長の役割の重要性から、責任を全うできるか大きな不安を抱いてのスタートでありましたが、役員並びに会員のみなさまから多大なご協力をいただき何とか任期を全うできました。改めて感謝申し上げます。

さて、私は、会員のみなさまに「わかりやすい技師会」を目指していきたいと思っております。そのためには会員のみなさまとの情報の共有が重要と考え、ホームページのリニューアルを昨年4月に実施し、現在4,500回の閲覧数を超えている状況です。またメーリングリストによる最新情報の提供も強化してまいりましたが、今年の12月2日をもって利用していたfreemlのサービスが終了す

ることとなります。これを機に、会員のみなさまには改めて新たなメーリングリストへの登録をお願いすることにしますので、多くの会員のみなさまに引き続き登録していただきたいと考えております。詳細につきましては、後日連絡させていただきます。

ここで、いくつかお願いをさせていただきたいと思えます。

まず、はじめに業務拡大に伴う統一講習会の受講についてです。

平成27年4月に施行された「診療放射線技師法施行規則及び臨床検査技師等に関する法律施行規則の一部を改正する省令」により、診療放射線技師の業務内容が拡大しました。そのため日本診療放射線技師会では、新しく業務範囲に含まれる業務を安全かつ正確に実施するために、会員の100%の受講を目指して業務拡大に伴う統一講習会を各都道府県で開催しています。本県においては受講者が会員の67%の状況であり、各都道府県で開催する業務拡大に伴う統一講習会は、令和2年3月までとなっているため、まだ受講していない会員は趣旨をご理解いただき、ぜひ受講していただきたいと思えます。本年度は、3回の開催

(7月、11月、来年1月)を予定しております。

次に、栃木県診療放射線技師会創立70周年記念式典、祝賀会開催についてです。

本会は今年で創立70周年を迎え、令和元年11月23日に創立70周年記念式典を開催することになりました。現在鋭意準備を進めておりますので、詳細が決まり次第広報していきたいと考えております。会員及び賛助会員の方々にご理解とご協力を賜り、多くの方に出席していただきたいと思っております。

顧みますと、昭和24年(1949年)に創立されました栃木県診療放射線技師会は、社団法人、一般社団法人と幾多の変遷を経て今日に至っております。当初20余名の医用X線業務に従事する有志をもって発足いたしました。現在では、会員数が500余名を数えるに至りました。歴代会長を中心に先輩諸氏の会員のみなさまが一体となって放射線の適正利用と、県民のための医療と保健の維持発展を目指して学術の向上に努力をされたことに対し、深く敬意を表します。

3つ目に医療法施行規則の一部を改正する省令の施行等についてです。

2019年3月12日に医政発0312第7号「医療法施行規則の一部を改正する省令の施行等について」が発出されました。

診療用放射性同位元素及び陽電子断層撮影診療用放射性同位元素の取扱いに関する規定については2019年4月1日に、診療用放射線に係る安全管理体制に関する規定については2020年4月1日にそれぞれ施行されることになりました。

医療放射線に係る安全管理は、管理者が確保すべき安全管理の体制の一つとし、体制の確保に当たって講じるべき措置が定められています。

1 診療用放射線に係る安全管理のための責任者、2 医療用放射線の安全利用のための指針、3 放射線診療に従事する者に対する診療用放射線の安全利用のための研修、4 放射線診療を受ける者の当該放射線による被ばく線量の管理及び記録その他の診療用放射線の安全利用を目的とした改善のための方策の体制を確保しなければならないとしています。

今後、日本診療放射線技師会から情報が届き次第、会員のみなさまにいち早くお知らせしたいと思っております。

最後になりますが、新役員一同、会務遂行にあたり全員一丸となって力を合わせて頑張っております。また、一人でも多くの会員が満足できるような栃木県診療放射線技師会にしていきたいと思っておりますので、ご要望、ご意見をどんどんお寄せください。

これからも会員のみなさまのご支援とご協力を切にお願い申し上げ、会長就任のご挨拶とさせていただきます。

# 令和元・2年度 役員人事

(一社) 栃木県診療放射線技師会

代表理事

業務執行理事  
(6名)

理事

会 長 小黑 清

副 会 長 吉成 亀藏 金田 幹雄

常務理事 牧島 正道

総務部長 須藤 昌彦 副部長 牧島 正道

財務部長 佐藤 宏 副部長 金田 幹雄  
委 員 木村 和弘

学術部長 大橋 俊之 副部長 成田 充穂  
委 員 園部富美恵／高橋 伸彰／木村 友昭  
吉成 亀藏 (教育委員)

組織部長 柏崎 克彦 副部長 木村 友昭  
委 員 小林 和宗

広報部長 樋口 清孝 副部長 園部富美恵  
委 員 高橋 伸彰／成田 充穂

企画部長 小林 和宗 副部長 大隅 久人  
委 員 金田 幹雄／小黑 清

地域医療対策部長(表彰) 大隅 久人 副部長 和田 倫行  
委 員 各地域の公衆衛生協会支部長

監 事 柳沢 三二郎 松田 悟志

女性活躍推進班 塚田 文世／加藤 美和

公衆衛生協会支部長

宇都宮地域：園部富美恵 大田原地域：吉成 亀藏 矢板地域：小森 哲雄  
鳥山地域：田所 宏道 日光地域：江連 真一 鹿沼地域：斎藤 早苗  
真岡地域：高橋 伸彰 小山地域：大橋 俊之 栃木地域：木村 和弘  
佐野地域：大隅 久人 足利地域：須藤 昌彦

地区役員

(1地区) 理 事 成田 充穂 (2地区) 理 事 木村 友昭 (3地区) 理 事 園部富美恵  
副理事 樋口 清孝 副理事 金田 幹雄 副理事 佐藤 宏  
幹 事 郡司 康範 幹 事 飯島 涉 幹 事 松本 惇美  
幹 事 岡野 員人 幹 事 杉岡 芳明 幹 事 高橋 良  
連絡員 郡司 康範 連絡員 江連 真一 連絡員 松本 惇美  
(4地区) 理 事 和田 倫行 (5地区) 理 事 木村 和弘  
副理事 大隅 久人 副理事 小林 和宗  
幹 事 新井 宏幸 幹 事 大和田 亮  
幹 事 小堀 太志 幹 事 寺島 洋一  
連絡員 小堀 太志 連絡員 外石 充

選挙管理委員会 (平成30年/令和元年度) 委員長 杉岡 芳明 委 員 石川 明敏／吉原 勇人

## 各地区連絡員担当施設名一覧

(令和元・2年度)

担当地区	連絡員名	施設名
1地区	郡 司 康 範	那須赤十字病院・菅間記念病院・キヤノンメディカルシステムズ(株) 黒須病院・国際医療福祉大学・国際医療福祉大学クリニック 国際医療福祉大学塩谷病院・国際医療福祉大学病院・菅又病院 栃木県医師会塩原温泉病院・中津川循環器科内科クリニック・那須高原病院 那須中央病院・那須脳神経外科病院・那須南病院・福島整形外科病院
2地区	江 連 真 一	川上病院・足尾双愛病院・今市病院・岡村整形外科・鹿沼脳神経外科 上都賀総合病院・県西健康福祉センター・獨協医科大学日光医療センター 獨協医科大学病院・西方病院・日光市民病院・日光野口病院 野木病院・整形外科メディカルパパス
3地区	松 本 惇 美	済生会宇都宮病院・荒井胃腸科外科・飯田病院・宇都宮記念病院 宇都宮健康クリニック・宇都宮セントラルクリニック・宇都宮第一病院 宇都宮中央病院・宇都宮東病院・うつのみや病院・宇都宮南病院 倉持整形外科内科今宮・倉持病院・国立病院機構栃木医療センター 国立病院機構宇都宮病院・小林外科クリニック・御殿山クリニック 佐々木記念クリニック・佐藤病院・柴病院・生協ふたば診療所 高瀬整形外科・栃木県保健衛生事業団・栃木県立岡本台病院 栃木県立がんセンター・栃木県立リハビリテーションセンター 富塚メディカルクリニック・日産自動車健康保険組合栃木地区診療所・沼尾病院 芳賀赤十字病院・比企病院・福田記念病院・星脳神経外科 ホンダエンジニアリング(株)・真岡病院・やはぎ整形外科クリニック
4地区	小 堀 太 志	佐野厚生総合病院・足利赤十字病院・足利第一病院・今井病院 大岡胃腸内科医院・鹿島整形外科・かみもとスポーツクリニック・佐野市民病院 安足健康福祉センター・本庄記念病院・皆川病院
5地区	外 石 充	自治医科大学附属病院・石橋総合病院・小金井中央病院・新小山市民病院 杉村病院・とちぎメディカルセンター総合健診センター とちぎメディカルセンターしもつが・とちぎメディカルセンターとちのき 中野病院・星野病院・三田整形外科
その他	事 務 局	自宅・県外勤務者

## 地区別担当連絡員

(令和元・2年度)

地区	連絡員名	施設名	勤務先住所	勤務先電話番号
1	郡 司 康 範	那須赤十字病院	〒324-8686 大田原市中田原1081-4	0287(23)1122
2	江 連 真 一	栄仁会 川上病院	〒321-1272 日光市並木町2-5	0288(22)2311
3	松 本 惇 美	済生会宇都宮病院	〒321-0974 宇都宮市竹林町911-1	028(626)5500
4	小 堀 太 志	佐野厚生総合病院	〒327-0843 佐野市堀米町1728	0283(22)5222
5	外 石 充	自治医科大学附属病院	〒329-0498 下野市薬師寺3311-1	0285(58)7149
	(一社)栃木県診療放射線技師会事務所		〒320-0032 宇都宮市昭和1-3-10 栃木県庁舎西別館404号	028(625)7979

(令和元・2年度)  
**新役員紹介**  
  
**TART**

会 長



小 黒 清  
 [勤務先：獨協医科大学病院]

副会長



吉 成 亀 藏  
 [勤務先：那須赤十字病院]

副会長



金 田 幹 雄  
 [勤務先：獨協医科大学病院]

常務理事



牧 島 正 道  
 [勤務先：栃木県立がんセンター]

総務部長



須 藤 昌 彦  
 [勤務先：足利赤十字病院]

財務部長



佐 藤 宏  
 [勤務先：栃木県立がんセンター]

学術部長



大 橋 俊 之  
 [勤務先：自治医科大学附属病院]

組織部長



柏 崎 克 彦  
 [勤務先：宇都宮記念病院]

広報部長



樋 口 清 孝  
 [勤務先：国際医療福祉大学]

企画部長



小 林 和 宗  
 [勤務先：自治医科大学附属病院]

地域医療対策部長



大 隅 久 人  
 [勤務先：佐野市民病院]

理事 (1地区)



成 田 充 穂  
 [勤務先：国際医療福祉大学病院]

理事 (2地区)



木 村 友 昭  
 [勤務先：獨協医科大学病院]

理事 (3地区)



園 部 富 美 恵  
 [勤務先：済生会宇都宮病院]

理事 (4地区)



和 田 倫 行  
 [勤務先：佐野厚生総合病院]

理事 (5地区)



木 村 和 弘  
 [勤務先：とちぎメディカルセンターしもつが]

理 事



高 橋 伸 彰  
 [勤務先：芳賀赤十字病院]

監 事



柳 沢 三 二 朗  
 [勤務先：自治医科大学附属病院]

監 事



松 田 悟 志  
 [勤務先：とちぎメディカルセンターしもつが]

# 新任理事としての抱負

## ■済生会宇都宮病院 園部 富美恵

本年度より理事を務めさせていただいております、済生会宇都宮病院の園部です。

不慣れなことが多く、皆様にご迷惑をお掛けすることも多いと思いますが、よろしくお願ひ致します。紅一点理事（笑）として何か出来る事もあるかと思ひますので、頑張っていきたいです。

## ■自治医科大学附属病院 小林 和宗

今回理事を務めさせていただき自治医大の小林です。

技師会の理事として今年度は初めてなので、色々教わりながらの参加となりますがよろしくお願ひします。また、統一講習会の講師もまだ残っており日程等でご迷惑をかけるかもしれませんが、これについてもよろしくお願ひします。

## ■国際医療福祉大学病院 成田 充穂

今年度より2年間、理事を務めさせていただきます成田と申します。担当は、学術部、広報部および第1地区の理事となります。

小黒会長をはじめ理事の皆様と協力し、会員の皆様が患者様に質の高い医療を提供する手助けになるような、情報の発信や環境の整備ができるように技師会活動に取り組んでいきたいと思ひます。どうぞよろしくお願ひ致します。

## ■佐野市民病院 大隅 久人

今年度新たに理事に加わりました佐野市民病院の大隅久人です。昔、初めてあすたーとに投稿した記事が技師会主催の「国家試験受験対策講習会に参加して」の感想でした。恥ずかしい事ですが、もう、御想像が付くと思ひますが…。あれから約4半世紀流れ、職場の皆様、技師会の皆様に育てられ、成長する機会を頂き、今の私がある事をこの場をお借りして感謝申し上げます。当院は、昨年4月から民設民営にて新たに再出発しました。中小病院の立場で理事という大役を受け、どれだけ技師会活動に貢献出来るか正直不安です。本当に、皆様の御知恵が必要です。先輩方、役員の皆様、会員の皆様、御指導、御鞭撻の程宜しくお願ひします。

# 栃木県診療放射線技師会 メーリングリスト移行のお知らせ

日頃より本会の活動にご理解ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、TARTでは事務局からのお知らせ及び会員間の情報交換のためにメーリングリスト（以下ML）を運用しております。

この度、下記の通り現MLのサービス終了に伴い、現在新しいMLへ移行の準備をしています。新ML利用については、今後のお知らせをお待ちください。

「わかりやすい技師会」を目指し、今後よりいっそう情報共有を行っていきたいと思います。皆様のご協力をお願いいたします。

記

現	M	L	tart@freeml.com
サービス終了			2019年12月2日(日) 12時
新	M	L	準備中

以上

# 報告

## 開催報告

# 一般社団法人 栃木県診療放射線技師会 第95回 定時社員総会開催報告

**開催日**：令和元年5月25日(土)

**開催場所**：獨協医科大学 臨床医学棟 10階講堂

(下都賀郡壬生町北小林880 TEL 0282-86-1111)

**正会員総数**：494名

**有効出席者数**：350名（内訳：会場出席者28名、委任状出席者275名、書面議決権行使者47名）

**議事録作成人**：牧島 正道（栃木県立がんセンター）

**議事録署名人**：小黒 清（獨協医科大学病院）

柳沢三二郎（自治医科大学附属病院）



開会を宣言する柳沢副会長

副会長柳沢三二郎が開会宣言し、会長小黒清の挨拶で総会が始まりました。

総会議事に先立ち、本技師会の35年・20年勤続功労表彰が行われ、35年表彰者12名、20年表彰者

7名が表彰されました。

総会運営委員長が午後4時20分時点の正会員数と有効出席者数を報告し、本総会が成立することを宣言しました。続いて、議長・議事録作成人並びに議事録署名人の選出方法を諮ったところ、会場より執行部一任との提案により、議長に理事三原健二、議事録作成人に理事牧島正道、議事録署名人に代表理事小黒清、理事柳沢三二郎が選任されました。

第1号議案：平成30年度事業報告を会長小黒清、第2号議案：平成30年度会計決算報告を財務

部長金田幹雄、第3号議案：平成30年度監査報告を幹事茂木常男が説明を行い、それぞれの議案に対し会場に諮ったところ満場一致で承認されました。第4号議案：令和元年度事業計画及び収支予算書については報告事項であるため、事前に総会資料を供覧していただいているとみなし、質疑のみ募るも意見はありませんでした。

第5号議案：その他として第35回日本診療放射線技師学術大会において増淵裕介会員が栃木県診療放射線技師会として栃木県におけるIVR装置の線量測定調査について発表することを報告。

第6号議案：令和元年度・2年度役員選挙では選挙管理委員会より候補者名が読み上げられ全候補者が承認され、当選となりました。

議長は全ての議決が完了したことを宣し、降壇しました。

副会長柳沢三二郎が閉会を宣言し、解散となりました。

総会運営委員長 木村和弘

# 報告

## 開催報告



35年及び20年勤続功労表彰を受けた会員(中央:小黒会長)



議事を進める三原議長



執行部



監事



役員立候補者名を読み上げる  
杉岡選挙管理委員長



第5号議案(その他)で発言する  
増淵会員

# 令和元年度 第1回卒後教育講座開催報告

■開催日時：令和元年5月25日(土) 15:00

■会場：獨協医科大学 臨床医学棟10階

■参加人数：60名（会員57名 新卒者3名）

■内容：「画像診断学の基礎－頭蓋内疾患における救急画像－」

国際医療福祉大学 保健医療学部 放射線・情報科学科

教授 樋口 清孝先生

令和元年5月25日に獨協医科大学にて第1回卒後教育講座が行われました。

読影の補助として、国際医療福祉大学保健医療学部放射線・情報科学科の樋口清孝教授に、「画像診断学の基礎－頭蓋内疾患における救急画像－」についての講義をしていただきました。

頭蓋内疾患から内科的な代表疾患の中から、脳梗塞、くも膜下出血、脳内出血の3つについての内容でした。

神経学的な所見（Barre徴候、Babinski反射）から解剖学的な所見、病理病態生理の視点からと、時間の経過と画像所見の変化、そしてなぜそのように見えてくるのか、実際には何が起こってそのようなサインが出るのか、非常にわかりやすい解説でした。

脳梗塞ではアテローム血栓性脳梗塞、心原性脳塞栓症、ラクナ梗塞について、くも膜下出血では見逃してはいけないサイン、脳内出血では出血場所や原因について解説いただきました。

この分野は特に、知ってはいるが正しく解説できないので、このような講義に参加し、理解を深めるにはとても良い機会だと感じました。

CT、MRI検査をしていて、夜勤などでは医師に画像所見の意見を求められることが多くなってきたと感じます。樋口先生の講義では必ず、病理病態を理解したうえで画像所見を説明できることを目的としているため、実際の病院での仕事に役立つ内容だと感じました。



開会の挨拶をする  
小黒会長



座長を務める  
三原理事

### 画像診断学の基礎

#### —頭蓋内疾患における救急画像—



国際医療福祉大学  
樋口清孝先生



# 第4回技師長サミット 開催報告

■開催日時：令和元年6月8日(土) 研修会：15：00～ 情報交換会：17：30～

■会場：ホテルニューイタヤ

■内容： **研修 1** 「チームを活性化するためのポジティブマネジメント」

国際医療福祉大学 看護学科 准教授 樋本 まゆみ 先生

**研修 2** 「アサーティブコミュニケーションで言いたいことを上手に伝えよう！」

～働きやすい職場環境を目指して～

ヤマゼンコミュニケーションズ株式会社 取締役

アンガーマネジメントファシリテータ 山本 果奈 先生

■研修会参加者総数：34名（21施設）

■情報交換会参加者総数：51名（14施設、10社、協賛1社）

令和となって早1ヵ月。関東も梅雨に入り雨の週末となった土曜日の午後、足元の悪い中多くの施設から管理職の方たちが第4回技師長サミットへ参加してくださいました。

今回は職場のマネジメントに焦点を当てた2講演で開催されました。

まずは国際医療福祉大学の樋本先生より、ものの見方と考え方について前向きに褒めることや承認することにより、スタッフのモチベーションを上げて個々が積極的に業務を行う風土作りが重要で、上司の考え方や態度が伝染してしまうことを理解して指導することの大切さ。管理者も含め人を成長させるには、どのような人物になりたいのか、したいのかを認識してモデルとなる人を近くにおくことでそれぞれの長所を伸ばし多様化した現代に対応できるマネジメントが必要で、少しでも多くの味方を見つける事が改革を進めるのに有効であるとご講演されました。

続いて、ヤマゼンコミュニケーションズの山本先生より、適切な自己表現とは何か、相手の立場や考え方を尊重しつつ自分の意見を上手に伝えて

問題解決を図っていく実践的な「アサーティブコミュニケーション」という手法についてお話され、多様化した人間関係の中で、ストレスやトラブルを引き起こさないために、自分のコミュニケーションパターンをチェックして、パワーハラスメントを起こしやすい対立したパターンとならないように、アサーティブな伝え方の実践について例題を交えて講演していただきました。

いずれも現代の職場環境を管理する上でのテクニックとして非常に参考になる講演でした。

研修会後の情報交換会では、各施設の現状から個人的な話題まで紹介され、和やかな雰囲気の中で各施設の絆も深まりました。

このように栃木県内施設代表者が一堂に会する機会は稀ですので、今回参加できなかった施設の方々とも、次回は交流を深められればと思います。

文末とはなりましたが、ご講演をいただきました先生方と参加された多くの施設代表者、賛助会員の方々に感謝いたしまして開催報告とさせていただきます。

総務部長 須藤 昌彦



開会の挨拶をする  
小黒会長

### 研修 1 チームを活性化するための ポジティブマネジメント



国際医療福祉大学  
樋本 まゆみ 先生

### 研修 2 アサーティブコミュニケーションで 言いたいことを上手に伝えよう！



ヤマゼンコミュニケーションズ株式会社  
山本 果奈 先生



# 報告

## 開催報告



# 令和元年度 フレッシュャーズセミナー開催報告

- 開催日：令和元年5月26日(日)
- 場 所：獨協医科大学病院 3階大会議室
- 参加者：26名

初めに小黒会長より挨拶がありました。このフレッシュャーズセミナーは日本診療放射線技師会と県技師会の共催で新たに診療放射線技師として勤務するフレッシュャーズ（免許取得後1～2年目）を対象とした基礎講習です。診療放射線技師として、また医療人として必要な基礎知識と技術を身につけ、医療および保健福祉の向上に努めることを目的としています。また、本セミナーを通じて日本診療放射線技師会へ入会していただき横のつながりを作っていただけたらと思います。これからの皆さんの成長と活躍を期待します。

須藤理事より医療安全の講義を受けました。「安全とはリスクが許容できるもの」であり医療におけるリスクを減らすために、セーフティマネジメントを病院全体で対策をすることが重要であり、患者の協力が必要であると説明がありました。医療安全の基礎および多くの実際にあったインシデント報告を紹介し、注意事項を教えてくださいました。

金田副会長よりエチケット・マナーの講義を受けました。目に見えない「おもてなしの心」「思いやりの心」を見えるようにする方法が礼儀（マナー）であると説明がありました。高度な医療技術や医療知識は患者さんとの信頼関係があってこそ生きるものであり、信頼関係を築く基本となるのが医療接遇であると教えてくださいました。

大橋理事より感染対策の講義を受けました。標準予防策が重要で個人防護具の使い方についてわ

かりやすく説明がありました。感染経路別予防策では、実際にフレッシュャーズの方々に記入していただきそれぞれが考えることを行っていただきました。

小黒会長より入会促進の案内がありました。本セミナーは日本診療放射線技師会と栃木県診療放射線技師会の共催で行っています。1947年にできた国家資格を取った診療放射線技師だけが加入できる職能団体であり、資質の向上を図るために講習会、セミナー、学会、資格認定等を行っています。日本診療放射線技師会は「安心して安全な医療の提供」を、栃木県診療放射線技師会は「わかりやすい技師会」を目指しています。技師会は交流を大切にしており、「診療放射線技師の診療放射線技師による診療放射線技師のための組織」であるとお話をいただきました。

吉成副会長より気管支の解剖について講義がありました。気管支体操と模型作りを行い、体を使って気管支解剖が覚えられたと思います。模型を作りながら、他施設の診療放射線技師と情報交換を行い、和やかな雰囲気の中交流を深め合っているようでした。

本セミナーは県内フレッシュャーズの診療放射線技師たちの初めの出会いの場であり、今後さらに交流の輪が広がり深まっていくことを願い、本会がその『交流の場』となればうれしく思います。

理事 木村友昭

# 報告

## 開催報告



小黒会長



須藤理事



金田副会長



大橋理事



吉成副会長



# フレッシューズセミナーに参加して

獨協医科大学病院 金子 凌 大



令和元年5月26日に獨協医科大学病院で開催された新人診療放射線技師を対象としたフレッシューズセミナーに参加しました。医療人に必要な医療安全やエチケット、マナー、感染対策を学びました。中でも印象に残った講義は、医療安全です。インシデントやアクシデントは個人の

責任の追及ではなく、原因の分析をして事故発生の防止策と対応策を行うことが目的であることが分かりました。経験年数1年目のインシデントは7月～9月が最も多いことを知りました。そのため、先輩技師が経験されてきたインシデントを起こしやすい事を教えていただきながら、危険なところを意識して業務を行なっていきたいと思います。

他に、患者間違いがインシデントの中で多いという事を聞き、自分の思い込みで業務を行わないように、間違っただう患者が撮影室に入ってきてしまうかもしれないという事を頭に入れながら、本人確認を怠らずにやっていきたいです。また、医師による撮影オーダー、撮影方向が合っているかどうか確認しながら、自分の思い込みをしないように業務を行なっていきたいです。

今回フレッシューズセミナーに参加した事で、栃木県の新人同士で話す機会があり、交流を深める良い機会になりました。今後も勉強会に積極的に参加していきたいです。

# 報告

## 開催報告

# 第11回業務拡大に伴う統一講習会 開催報告

- 開催日：令和元年7月21日(日)・28日(日)
- 場所：獨協医科大学病院 教育医療棟7階 シミュレーション講義室Ⅱ  
病院3階 大会議室
- 参加者：23名

今回もDVDの講義と実習にて開催されました。7月になり梅雨もまだ明けない湿度の高い中行われ、28日は前日から台風の影響で雨となっていました。曇り空になり無事開催されました。その中、23名の方に参加していただきました。統一講習会も11回目となり参加者も前回より減少しておりますが通常どおり開催になりました。

業務拡大に伴う統一講習会の趣旨は診療放射線技師法が2014年6月18日に一部改正されたことです。CT・MR検査の自動注入器による造影剤の注入と注入後の針の抜刺や止血、下部消化管検査のネラトンチューブ挿入、画像誘導放射線治療時の腸内ガスの吸引のためのチューブ挿入などの業務拡大がなされました。この業務を行うために医療

の安全を確保することが求められていて、このために必要な知識、技能を習得することが目的であり、講習会は強制されるものではないですが診療放射線技師の法令改正によるところで受けていただきたいと思えます。

参加者の皆さんは、朝早くから集まり遅い時間までDVDの講習を受けなければならず、つらいところと思いますが頑張ってくださいました。実習では班ごとに静脈注射の抜針、下部消化管検査、IGRT、一次救命処置法に至るまでをグループで慣れない手つきながら全員が実習を行いました。講師の方々ありがとうございます。明日から仕事に生かせるものは生かしていただきたいと思えます。



副会長 吉成亀蔵

# 報告

## 開催報告



# 栃木県 統一講習会 のお知らせ

(一社) 栃木県診療放射線技師会

## 法律改正による業務拡大



### 開催日時および場所

2019  
年度

第12回

2019年

11月3日 日 11月4日 月

獨協医科大学病院

第13回

2020年

1月18日 土 1月19日 日

獨協医科大学病院

栃木県内開催は、2019年度まで

## 残り 2回！

まずはTART HPをLet's 参照



申し込み

日本診療放射線技師会HPより受付

お問い合わせ

栃木県診療放射線技師会 TEL : 028-625-7979

# 令和元年度 第1回 全国地域連絡協議会(全国会長会議)報告

■日時：令和元年6月2日(日) 13時25分～15時

■場所：JART事務所

### 議題1. 医療放射線安全管理責任者について

平成31年3月6日の第8回医療放射線の適正管理に関する検討会において、条件付きではあるが診療放射線技師も医療放射線安全管理責任者として認められた。これを受けて医療法施行規則の一部を改正する省令が公布された。

一度は社会保障審議会医療部会で診療放射線技師が医療放射線安全管理責任者から外され、社会保障審議会医療部会で決まったことは通常は覆らないところを何とかしようと自民党や公明党に働きかけ、最終的に内閣総理大臣補佐官の衛藤晟一衆議院議員の力を借りて覆したと言うのが実情。

本会の修正案は、「ただし、病院管理者が認めた場合において診療放射線技師を医療放射線安全管理責任者に選任することが出来る」と言うものであったが、実際には改正された省令の通りの妥協案となった。

本会としては医療被ばく認定施設の認定事業、放射線管理士、放射線機器管理士、医療被ばく相談員がいるので、総合的に医療放射線の安全管理施設として高く評価できるようにしていきたい。

### 議題2. 医療被ばく低減認定施設への協力について

現在94の認定施設があるが、未だに16の県で認定施設がないのが実情。

医療被ばく低減施設が普及することにより医療放射線の安全管理が担保できる内容構成になっているので、施設として医療被ばく低減に向けた取

り組みを行っていることが高い評価につながる。

認定施設がゼロの県は、会長、副会長の施設だけでも認定をとって欲しいとの要望がなされた。

### 議題3. 診療放射線技師学校養成所カリキュラム等改善検討会報告

平成26年から診療放射線技師養成校指定規則の改正をお願いしてきた。

全国放射線技師教育施設協議会と改正案を作成し、厚生労働省に委員会を設置して審議を開始した。医学放射線学会から反対意見が出たためワーキンググループを立ち上げ検討を行っている。診療画像診断・技術学を提案したが医学放射線学会は画像診断学と言う名前は使うなと言ってきており、診療画像技術学・臨床画像学と言う妥協案を考えている。また教育内容も現行の95単位を102単位にする改正案に対し医学放射線学会は101単位を提案しており妥協点を模索中である。

### 議題4. 統一講習会受講率等について

今年度で最後なので、必ず受講してもらうように各都道府県で活動してほしいとの要請。

来年度からは本部開催となるが、要望によっては地域で開催することも考える。

### 議題5. 都道府県における養成校設立の動きについて

大阪ハイテクノロジー専門学校が4月に開校した。静岡医療科学専門大学校が昨年度開校している。本会の方針としては4年制大学の教育を主たる教育機関とし、専門学校は阻止していきたい。専門学校は厚生労働省から都道府県知事の認可に法律が変わったので、所轄の県の部署と連携をとって届出の情報収集を行ってもらい、情報提供をもとに会長、副会長で設立反対の意思表示を行っていく。

### 議題6. 医療機器の保守点検指針の作成等に関する研究事業について

医療機器に係る安全管理のための体制確保に係る運用上の留意点について、新たな通知が発せられ、保守点検にCT装置とMRI装置が追加され、CT装置とMRI装置に保守点検の記録が義務づけられた。

### 議題7. 災害支援認定診療放射線技師制度・分科会等について

医療事故調査制度の概要と日本診療放射線技師会の対応について、診療放射線技師が対象となる医療事故が発生し、医療事故調査・支援センターからJARTに専門官の派遣の依頼があった場合、各都道府県会長や地域理事へ派遣のお願いや推薦の依頼をすることがあるかもしれないとの協力要請があった。

災害支援認定診療放射線技師規程、大規模災害対策規程、災害における被害調査および義援金取扱いに関する規程を策定したので、今年度より活動をしていく。災害支援認定診療放射線技師の認定のために、災害支援認定診療放射線技師分科会

を立ち上げた。活動の特殊性から、分科会と災害対策委員会の委員を同じメンバーにして活動していく。今年度より災害支援認定診療放射線技師講習会と認定試験を開催していく。

### 議題8. さらなるタスク・シフティングに向けた提案

タスク・シフティングとは業務の移管であり、医師が行っている業務を各職能団体に移管したいと厚生労働省から問合せが来ているので、移管できる業務についての案を提出してもらいたいとの要請があった。

### 議題9. 業務執行理事出張規程について

執行理事の出張等に関する内規を提示する。

### 議題10. その他

#### ・放射線関連機器の故障・事故実態調査への協力について

放射線機器管理士部会中村会長より、放射線関連機器の故障・事故実態調査への協力依頼。協力施設が減ってきており、平成29年度は47施設しかなく、昨年度も38施設と少なくなっているとの報告。厚労省とは1000件以上の報告と100施設程の規模で行うことで話をしていることから、中澤会長より各県会長、副会長の施設で協力してほしいとの要請があった。

#### ・第35回日本診療放射線技師学会の開催について

田中大会長より開催準備の進捗状況の報告と、参加協力の要請がされた。

### 公益社団法人日本診療放射線技師会 第80回定時総会参加報告



令和元年6月1日(土)日経ホールにて平成30年度・令和元年度の定時総会が開催された。栃木県代議員として牧島理事、須藤理事、吉成の3名で議決に参加してまいりました。

中澤会長挨拶にて、医療放射線安全管理責任者には条件付きながら診療放射線技師が認められるようになった。診療放射線技師学校養成所カリキュラム等改善検討会で現行95単位から102単位(画断診断・技術学 4単位)(見学型の臨床実習から参加型の実習へ)に提案。診療放射線技師法の改正をするにあたり、議員を作る必要と診療放射線技師連盟が必要と訴えた。

総会運営委員より、出席代議員180名委任状出席8名にて本総会は成立する旨を伝えられた。昨年は赤字となり厳しい状況であったが事業費、管

理費の削減効果により平成30年度は大きく削減することができた。統一講習会の受講率は50%弱、今年度は各県で開催、来年度から日本診療放射線技師会が各月で1回開催予定。目標値は70%以上を目指したい。今年度新たに追加した事業として、放射線診療における安全確保のための講習会、セミナーの開催の中に医療安全の推進に関する事業で医療放射線安全管理責任者講習会の開催を行うとのことだった。開催日は、2019年10月13日(日)AP浜松町145名で検討している。

令和元年度の事業・予算と技師法改正案・会費納入規定等の審議がすべて可決され終了しました。

代議員 吉 成 亀 蔵

### 2019年度

## 関東甲信越診療放射線技師学会へ参加して

令和元年6月29日～30日の2日間、一橋大学一橋講堂で開催された「2019年度関東甲信越診療放射線技師学会」に参加した。大会テーマは9月20日より開催されるラグビーワールドカップ日本大会に因んだ「つながる医療 つなげる“和”～One for all, All for One～」と設定されていた。大会内容は篠原大会長の言葉の通り、「チーム医療を推進し、国民及び世界に貢献する診療放射線技師の育成を目指す学会大会」となっており、特別企画では医療安全について看護師、薬剤師、臨床検査技師、診療放射線技師がそれぞれの立場で講演を行い議論が行われた。主催の「東京都放射線技師会」と「ソウル特別市放射線士会」が学術交流協定を締結していることもあり、国際ショナルセッションも開催され、国際交流も行わ

れた。また、テレビドラマで話題となったラジエーションハウスの原作者・漫画家の両名によるサイン会も行われた。

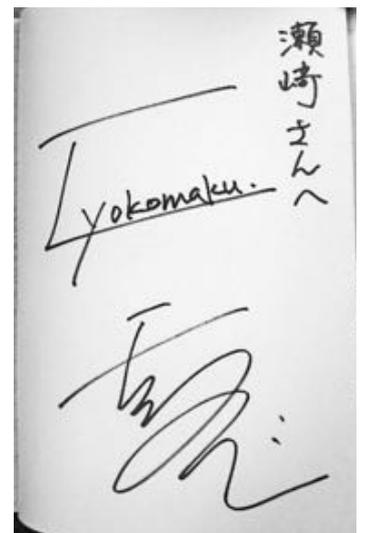
今回、私はX線撮影Ⅱ－画像－のセッションで座長を務めさせていただき、X線撮影Ⅲ－被ばく・その他－のセッションで発表を行った。発表タイトルは「線量指標と管理幅を用いたX線撮影画像の品質管理」であり、以前より検討を行ってきたExposer Indexを用いたX線画像の品質管理について、より実践的な内容を発表させていただいた。同じメーカーのFlat Panel Detectorを使用している他の施設の方からの質問があったり、意見交換ができて、非常に有意義な時間を過ごさせていただいた。今回いただいた意見を参考にさらなる検討を深めていきたいと感じた。



会場案内看板と一緒に



発表の様子



ラジエーションハウスのサイン会にて頂いたサイン

# 事務局報告

## 会員の動静

令和元年7月31日現在(敬称略)

### ■会員総数 502名

第1地区 89名 第2地区 108名  
第3地区 153名 第4地区 59名  
第5地区 93名

### ■入会

杉山 佳樹 那須赤十字病院  
安達 聖 済生会宇都宮病院  
鈴木 翔太 国際医療福祉大学病院  
菊地加奈子 とちぎメディカルセンターしもつが  
沼田早希子 とちぎメディカルセンターしもつが  
渡邊 将人 日光市民病院  
石川 昂弘 国際医療福祉大学塩谷病院  
高橋 亜衣 国際医療福祉大学病院

### ■転入

松原 俊文 社会福祉法人中山会 宇都宮記念病院  
神奈川県より  
浜田 悠斗 キヤノンメディカルシステムズ(株)  
滋賀県より  
柳田 秀幸 独立行政法人地域医療機能推進機構  
うつのみや病院  
東京都より

### ■退会

藤田 邦臣 逝去  
河本 彩

### ■転出

藤原 奈々 東京都へ

### ■お悔やみ申し上げます

令和元年5月7日 ご尊父様 増測 二郎  
(自治医科大学附属病院)  
令和元年5月7日 ご尊父様 牧島 正道  
(栃木県立がんセンター)  
令和元年5月17日 藤田 邦臣様(藤田医院)  
令和元年5月21日 ご尊父様 井上 泰成  
(済生会宇都宮病院)  
令和元年5月24日 ご母堂様 福田 敏幸  
(済生会宇都宮病院)

## 会の動静

4/6 監査会並びに第1回業務執行理事会  
〈小黑会長・茂木監事・萩原監事・柳沢副会長・  
福田副会長・牧島理事・金田理事・  
吉成理事・須藤理事〉

4/17 第1回理事会(獨協医科大学病院)  
4/18 あすたーとVol.45発行  
4/25 令和元年・2年度役員立候補・推薦立候補の  
届出締切  
5/25 第1回卒後教育講座  
第95回定時社員総会・勤続20年・35年表彰式  
(獨協医科大学)  
令和元年・2年度役員選挙  
第2回・3回臨時理事会(獨協医科大学)  
5/26 診療放射線技師のためのフレッシューズセミナー  
(獨協医科大学病院)  
6/1 日本診療放射線技師会第80回定時総会  
(日経ホール)  
〈小黑会長・吉成副会長・牧島理事・須藤理事〉  
6/1.2 地域責任者(47都道府県会長) ワークショップ  
(日本診療放射線技師会事務局) 〈小黑会長〉  
6/2 地域委員会(全国地域連絡協議会)  
(日本診療放射線技師会事務局) 〈小黑会長〉  
6/4 役員変更登記申請(法務局)  
6/8 第4回技師長サミット(ホテルニューイタヤ)  
6/10 栃木県がん集検協議会理事会  
(栃木県立がんセンター) 〈小黑会長〉  
6/19 第2回業務執行理事会(獨協医科大学病院)  
〈小黑会長・吉成副会長・金田副会長・  
須藤理事・佐藤理事・大橋理事〉  
6/27 栃木県医療政策課訪問(創立70周年記念事業  
への協力依頼)  
〈小黑会長・金田副会長・牧島理事〉  
6/29.30 2019年度関東甲信越診療放射線技師学術大会  
(一橋大学一橋講堂)  
7/7 日本診療放射線技師会第2回理事会(日本診  
療放射線技師会事務局) 〈小黑会長〉  
7/9 第1回第4地区幹事会(佐野厚生総合病院)  
〈和田・須藤・大隅・小堀・加藤〉  
7/10 第4回理事会(獨協医科大学病院)  
7/16 栃木県がん集検協議会総会及び学術講演会  
(栃木県立がんセンター) 〈小黑会長〉  
7/18 第1回第1地区幹事会(国際医療福祉大学)  
〈成田・樋口・吉成・郡司・岡野〉  
7/21.28 第11回業務拡大に伴う統一講習会  
(獨協医科大学病院)  
7/31 南那須地区公衆衛生協会総会  
(栃木県南那須庁舎第3別館) 〈田所〉  
8/2 創立70周年記念式典第1回実行委員責任者会議  
(獨協医科大学病院)  
〈小黑会長・吉成副会長・金田副会長・  
須藤理事・佐藤理事・大橋理事〉

## ■ご案内

### 中央医療技術専門学校卒業生の皆様へ

## 学校創立60周年・同窓会創設40周年 記念式典・祝賀会のご案内

初夏の候、皆様には益々ご健勝にてご活躍のこととお慶び申し上げます。今年度、中央医療技術専門学校は創立60周年を迎えることとなりました。

本校では、創立60周年を契機として、時代の変化に対応した教育内容の充実と教育環境の整備を整えていきたいと考えております。卒業生の皆様のご支援ご協力をいただけましたら幸いに存じます。つきましては、記念事業として同窓会と合同で下記のとおり学校創立60周年・同窓会創設40周年記念式典および祝賀会を催したく存じます。皆様お誘い合わせのうえご出席下さいますようお願い申し上げます。

#### 記

- 日 時 令和 元年10月 5日(土) 14:30~19:15  
場 所 東京ガーデンパレス  
〒113-0034 東京都文京区湯島1-7-5 TEL.03-3813-6211 (代表)  
祝賀会会費 5,000円 (当日受付にて申し受けます)  
お申し込み 参加者数の把握のため、宛先メールアドレス宛に氏名・卒業年・昼夜・メールアドレスを記入の上、登録をお願い致します。  
× 切 令和 元年 9月10日(火)

宛先メールアドレス：60th@ccmt.ac.jp

- 記念式典 14:30~15:40 〈天空〉  
\* 記念講演 15:50~17:00  
「放射線科とスポーツ医学 ~自身の経験から~」  
国立スポーツ科学センター 土肥 美智子 先生  
■祝賀会 17:15~19:15 〈高千穂〉

問い合わせ先

中央医療技術専門学校 尾花 寛、加藤 広宣  
[電話] 03-3691-1879 [メール] 60th@ccmt.ac.jp

## 会費納入はお済みですか？

会費納入は  
期限内に!!

会費の納入期限(9月30日)が迫って参りました。期限内での納入をお願いいたします。本会の運営は、会費が重要な財源となっています。会の円滑な運営のため会費の早期納入にご協力ください。



# TART INFORMATION CORNER

## ■令和元年度 活動予定表

令和元年  
 9/14(土)～16(月) 第35回日本診療放射線技師学術大会  
 9/26(木) 第3回業務執行理事会  
 9/30(月) 会費納入期限  
 10/ 6(日) 診療放射線技師基礎技術講習「乳房撮影」  
 10/26(土) 第2回卒後教育講座  
 第5回理事会  
 11/ 3(日)・4(月) 第12回業務拡大に伴う統一講習会  
 11/23(土) 創立70周年記念式典  
 12/ 7(土) 第4回業務執行理事会  
 令和2年  
 1/ 9(木) 会誌111号(創立70周年記念誌)発行  
 1/11(土) 第6回理事会  
 1/18(土)・19(日) 第13回業務拡大に伴う統一講習会  
 2/10(月) 第15回学術研究発表会抄録集発行  
 2/19(水) 第5回業務執行理事会  
 2/23(日) 第3回卒後教育講座・第15回学術研究発表会  
 3/19(木) 第7回理事会

## ■ご案内

### 令和元年度 各地区卒後教育講座予定

今年度の各地区卒後教育講座の開催予定をお知らせします。

詳細な内容は確定次第、ホームページ等で情報公開いたします。

所属地区以外の卒後教育講座にも奮ってご参加ください。

第1地区	第1回	令和元年10月10日(木)
	第2回	令和2年 3月 6日(金)
第2地区	第1回	令和元年11月 9日(土)
	第2回	令和2年 1月25日(土)
第3地区	第1回	(未定)
	第2回	(未定)
第4地区	第1回	令和元年 9月25日(水)
	第2回	令和2年 1月28日(火)
第5地区	第1回	令和元年11月14日(木)
	第2回	令和2年 2月13日(木)

## ■ご案内

### 第7回 栃木MRI技術研究会

日 時：令和元年8月31日(土) 12:30～18:30  
 会 場：宇都宮東武ホテルグランデ4階 松柏  
 (宇都宮市本町5-12)  
 会 費：500円(学生は参加費無料)

共 催：栃木MRI技術研究会  
 バイエル薬品株式会社  
 代表世話人：小黑清(獨協医科大学病院 放射線部)  
 \*磁気共鳴専門技術者認定更新点数…5単位  
 \*研究会終了後、情報交換会を予定

## 編集後記

- 残暑お見舞い申し上げます。今年は梅雨が長く、そのまま涼しい夏になるかと思いきや、急に暑い夏がやってきました。近年は、気候の変動が激しく、体力の消耗もひとしおです。
- 「平成」から「令和」になり、当会の役員にも新たな顔が加わりました。これからも、会員の皆さまの役に立つイベント企画や情報提供を行ってまいります。
- 診療放射線技師が活躍するマンガがテレビドラマになり、社会的にも注目される職業になりました。また、畦元将吾氏が衆議院議員に繰り上げ当選となり、診療放射線技師の国会での活躍も期待されます。
- 当会の情報誌「あすたーと」ですが、来年度よりPDFによるデジタル配信へ向けて検討中です。それにより、写真などの情報はカラーで提供することが可能になります。乞うご期待！  
 [編集責任者 樋口清孝]

一般社団法人栃木県診療放射線技師会

あすたーと

2019  
Aug.  
Vol. 46

編集・発行 発行人 小 黒 清  
 一般社団法人 栃木県診療放射線技師会  
 〒320-0032 宇都宮市昭和1丁目3番10号  
 栃木県庁舎西別館404号  
 TEL・FAX 028-625-7979  
 銀行振込:足利銀行本店(普通)1785921  
 郵便振替:00340-3-35730  
 URL <http://www.tartnet.com/> E-mail [tart@ce.mbn.or.jp](mailto:tart@ce.mbn.or.jp)